

## EVM User's Guide: TPS63820EVM

## TPS63820 評価基板

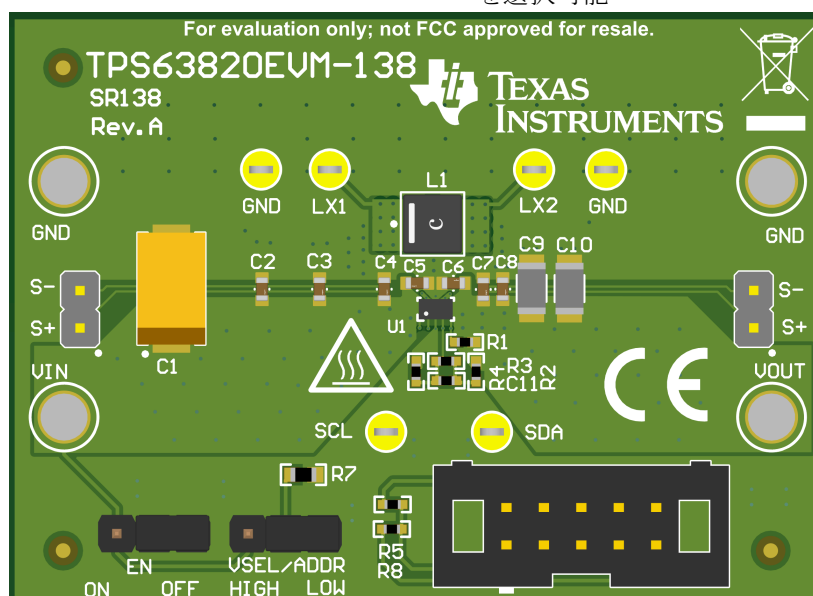


## 説明

TPS63820EVM を使用すると、TPS63820 の性能を評価できます。TPS63820EVM は、2.0mm × 1.2mm × 0.5mm の 15 ピン DSBGA パッケージに封止された、高効率、シングル インダクタ、内部補償型の低静止電流 4A 昇降圧コンバータを採用しています。

## 特長

- 最大出力電流 4.0A ( $V_{in} \geq 3.0V$ 、 $V_{out} = 3.3V$ )
- 97.3% の効率 ( $V_{in} = 3.6V$ 、 $V_{out} = 3.3V$ 、 $I_{out} = 2A$  の場合)
- 動作時の静止電流 2.3 $\mu$ A (標準値)
- I<sup>2</sup>C で構成可能、ADDR ピンでターゲット アドレスをプログラム可能
- 出力放電機能
- 自動 PFM モード、超音波モード、強制 PWM モードを選択可能



TPS63820EVM ハードウェア 3D 表示

## 1 評価基板の概要

### 1.1 はじめに

このユーザー ガイドでは、TPS63820EVM の動作と使用方法について説明します。この評価基板 (EVM) は、TPS63820 昇降圧コンバータファミリの動作や機能の評価とテストを開発ユーザーが容易に実施できる設計を採用しています。この評価基板 (EVM) の出力電圧は 3.3V に設定済みです。出力電圧は、I<sup>2</sup>C インターフェイスを使用して 1.2V ~ 5.5V の範囲でプログラム (設定) できます。この評価基板 (EVM) は、1.8V ~ 5.5V の入力電圧範囲で動作し、 $V_{in} \geq 3.0V$  および  $V_{out} = 3.3V$  の場合、出力電流は最大 4.0A になります。この資料は、ハードウェアのセットアップ手順と、評価基板 (EVM) の回路図および PCB レイアウトを掲載しています。本書において、特に記載のない限り、略語 EVM、TPS63820EVM、および評価基板という用語はいずれも TPS63820 を指します。

### 1.2 キットの内容

表 1-1. キットリスト

記号	数量	説明	素材資料のタイプ	パッケージ
PCB1	1	TPS63820EVM、回路基板	EEE	袋、ESD
BOX1	1	箱、段ボール	段ボール	箱
FM1	2	フォーム、帯電防止	プラスチック	フォーム
LBL1	1	ラベル、小型および大型の標準ラベル	紙、カード ストック	紙
LIT1	1	資料、EVM の免責事項と手順書 (はじめにお読みください)	紙、カード ストック	紙

### 1.3 仕様

表 1-2. 性能仕様の概要

仕様	条件	最小値	標準値	最大値	単位
入力電圧		1.8		5.5	V
スタートアップ時の入力電圧		2.0		5.5	V
出力電圧		1.2		5.5	V
出力電流	$V_{IN} \geq 3.0V$ 、 $V_{OUT} = 3.3V$	0		4.0	A

### 1.4 製品情報

TPS63820 は、I<sup>2</sup>C インターフェイスを搭載し、超小型のウェハール チップ スケール パッケージに封止された、低静止電流の 4A 昇降圧コンバータです。TPS63820 は、6.5A のバレー電流制限 (標準値) と 1.8V ~ 5.5V の入力電圧範囲を備え、システム プリレギュレータと電圧スタビライザへの電源を供給します。

## 2 ハードウェア

### 2.1 背景

TPS63820EVM は、TPS63820 集積回路 (IC) を使用しており、出力電圧は 3.3V に設定されています。この評価基板 (EVM) は、1.8V ~ 5.5V の入力電圧で動作します。

このセクションでは、TPS63820EVM の適切な使用方法について説明します。

### 2.2 入力・出力コネクタ、テスト ポイント、およびヘッダの説明

#### 2.2.1 VIN 端子

評価基板 (EVM) の入力電源からの正の入力電圧接続。

#### 2.2.2 S+/S- (VIN 端子付近)

入力電圧センス接続。このポイントで入力電圧を測定します。

#### 2.2.3 GND 端子 (VIN 端子付近)

評価基板 (EVM) の入力電源からの入力電圧 GND リターン接続。

#### 2.2.4 VOUT 端子

正の出力電圧接続。

#### 2.2.5 S+/S- (VOUT 端子付近)

出力電圧センス接続。このポイントで出力電圧を測定します。

#### 2.2.6 GND 端子 (VOUT 端子付近)

出力電圧 GND リターン接続。

#### 2.2.7 テスト ポイント

##### 2.2.7.1 LX1、LX2

TPS63820 の LX1 と LX2 の各スイッチ ノード ピンに接続されたテスト ポイント。

##### 2.2.7.2 SCL、SDA

TPS63820 の SCL ピンと SDA ピンに接続されたテスト ポイント。

#### 2.2.8 ヘッダ情報

##### 2.2.8.1 10 ピン ヘッダ

USB2ANY アダプタを評価基板 (EVM) に接続するために使用する 10 ピン ヘッダ。

#### 2.2.9 ジャンパ情報

##### 2.2.9.1 ジャンパ EN

EN ピンと ON ピンの間にジャンパを配置すると、デバイスが有効になります。EN ピンと OFF ピンの間にジャンパを配置すると、デバイスが無効になります。

##### 2.2.9.2 ジャンパ VSEL/ADDR

VSEL/ADDR ピンと High、Low、またはフローティングの間にジャンパを配置すると、3 つの異なる I<sup>2</sup>C ターゲット アドレスを構成できます。表 3-1 も参照してください。

### 2.3 構成

この評価基板 (EVM) を動作させるには、正のリードを VIN 端子に、負のリードを GND 端子に接続して電源を接続します。正のリードを VOUT 端子に、負のリードを GND 端子に接続して負荷を接続します。(例として) VSEL/ADDR ピンと Low ピンの間にジャンパを配置します。EN ピンと ON ピンの間にジャンパを配置して、デバイスを有効にします。

## 2.4 変更点

この評価基板 (EVM) のプリント基板 (PCB) は、TPS63820 に対応できるよう設計されています。追加の入力および出力コンデンサと I<sup>2</sup>C プルアップ抵抗用に、追加の実装位置が予約済みです。

### 2.4.1 IC U1 の動作

この評価基板 (EVM) は、TPS63820 を再構成するため、TI USB2ANY などの適切な I<sup>2</sup>C インターフェイスが必要です。出力電圧は、I<sup>2</sup>C を介して 1.2V ~ 5.5V の範囲でプログラム可能です。詳細な構成については、「[デバイスレジスタ](#)」を参照してください。

## 3 ソフトウェア

### 3.1 ソフトウェアの設定

TI.com から入手できるグラフィカル ユーザー インターフェイス (GUI) ([TPS63820EVM GUI](#)) は、TI USB2ANY ([USB2ANY](#)) デバイスを使用してデバイスを簡単かつ便利にプログラミング (設定) できます。または、任意の I<sup>2</sup>C 標準化プログラミング ツールや I<sup>2</sup>C ホストを使用してデバイスを構成できます。I<sup>2</sup>C ピンの仕様 (タイミング パラメータや適切なプルアップ抵抗など) に注意してください。

TPS63820 には、ADDR ピンで構成できる 3 つの I<sup>2</sup>C ターゲット アドレスがあります。表 3-1 に、I<sup>2</sup>C ターゲット アドレスと ADDR ピン接続を示します。

表 3-1. I<sup>2</sup>C ターゲット アドレス

ADDR ピン接続	I <sup>2</sup> C ターゲット アドレス
Low	0x75
High	0x76
フローティング	0x77

### 3.2 インターフェイス ハードウェアのセットアップ

付属の USB ケーブルを使用して、USB2ANY アダプタを PC に接続します。付属の 10 ピンリボン ケーブルを使用して、評価基板 (EVM) の 10 ピンコネクタを USB2ANY アダプタに接続します。リボンケーブルのコネクタには、誤った取り付けを防ぐためにキーが付いています。

図 3-1 に、アダプタのクイック接続の概要を示します。

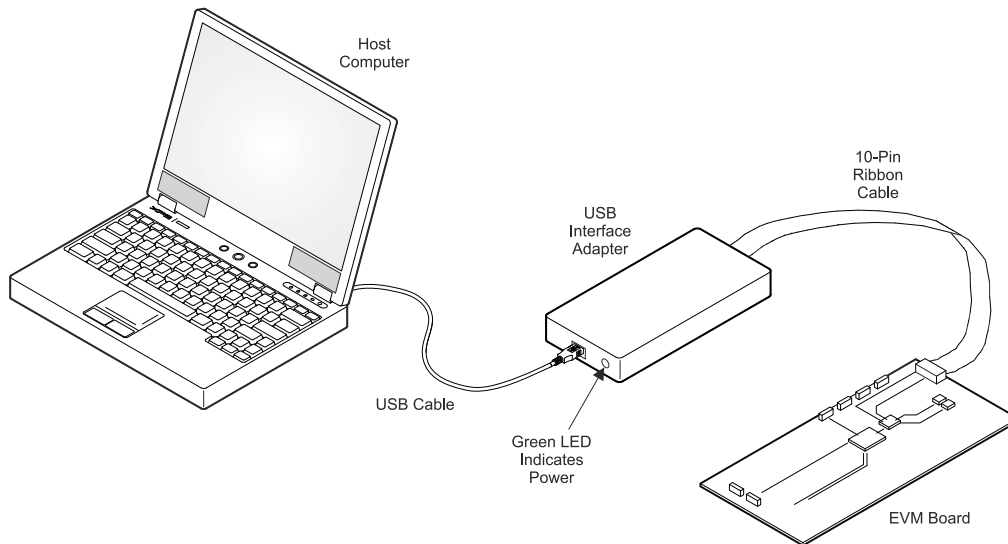


図 3-1. クイック接続の概要

### 3.3 ユーザー インターフェイスの操作

起動時、GUI は自動的に評価基板 (EVM) に接続します。そうでない場合は、GUI ウィンドウの左下隅にある「Connect」(接続) ボタンを選択するか、Web ページを更新します。次のセクションでは、3 つのメイン GUI 画面について簡単に説明します。

#### 3.3.1 ホーム画面

ホーム画面では、TPS6382X (X = 0, 01, 1, 11) デバイスの概要が簡単に表示されます。デバイスの評価を開始するには、GUI ウィンドウの左側にある「Start」(開始) ボタン、設定アイコン、またはレジスタ マップ アイコンを選択します。

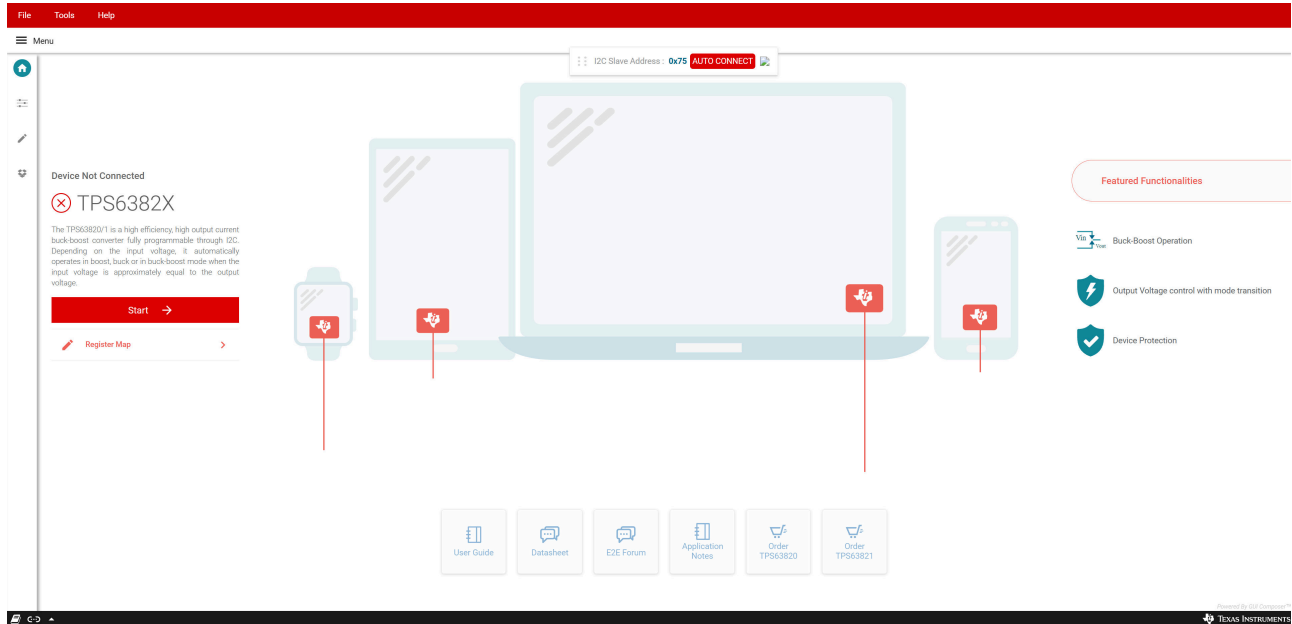


図 3-2. GUI ホーム画面

#### 3.3.2 設定画面

設定画面を使用すると、TPS63820 の出力電圧と動作モードを制御できます。

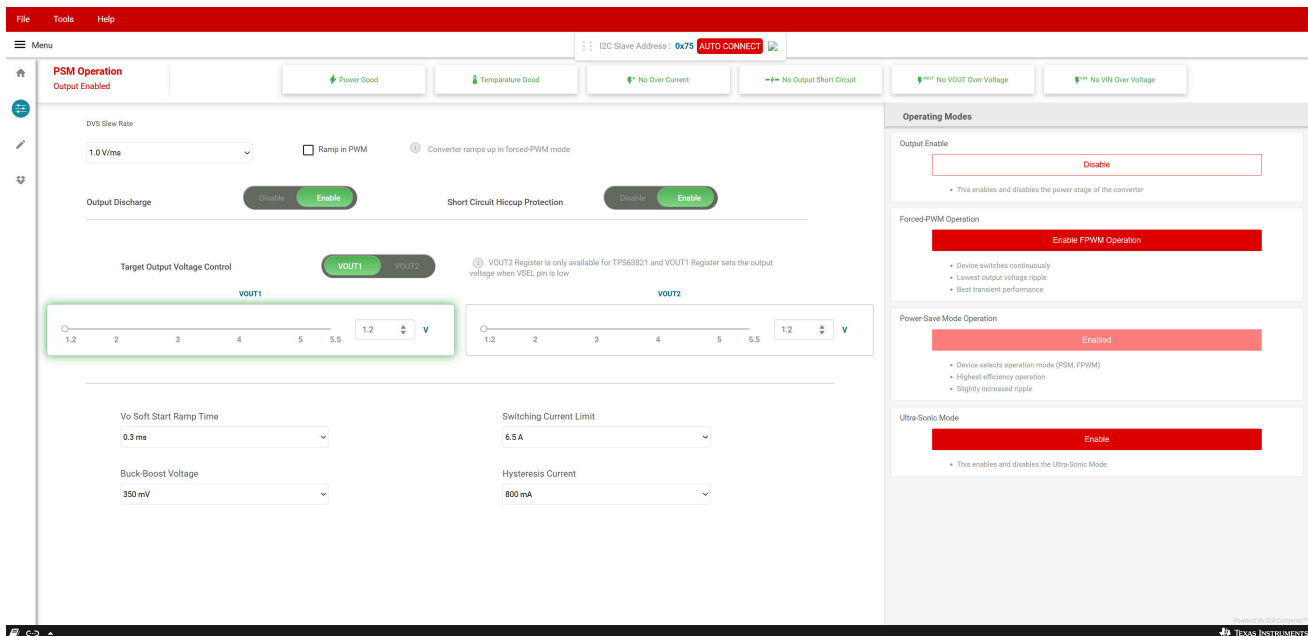


図 3-3. GUI 設定画面

### 3.3.3 レジスタ マップ画面

レジスタ マップ画面には、すべてのパラメータをレジスタ単位で表示できます。ここで、デバイスに対して単一のレジスタを読み書きできます (対応している場合)。TPS63820 レジスタの詳細な説明については、「[デバイスレジスタ](#)」を参照してください。

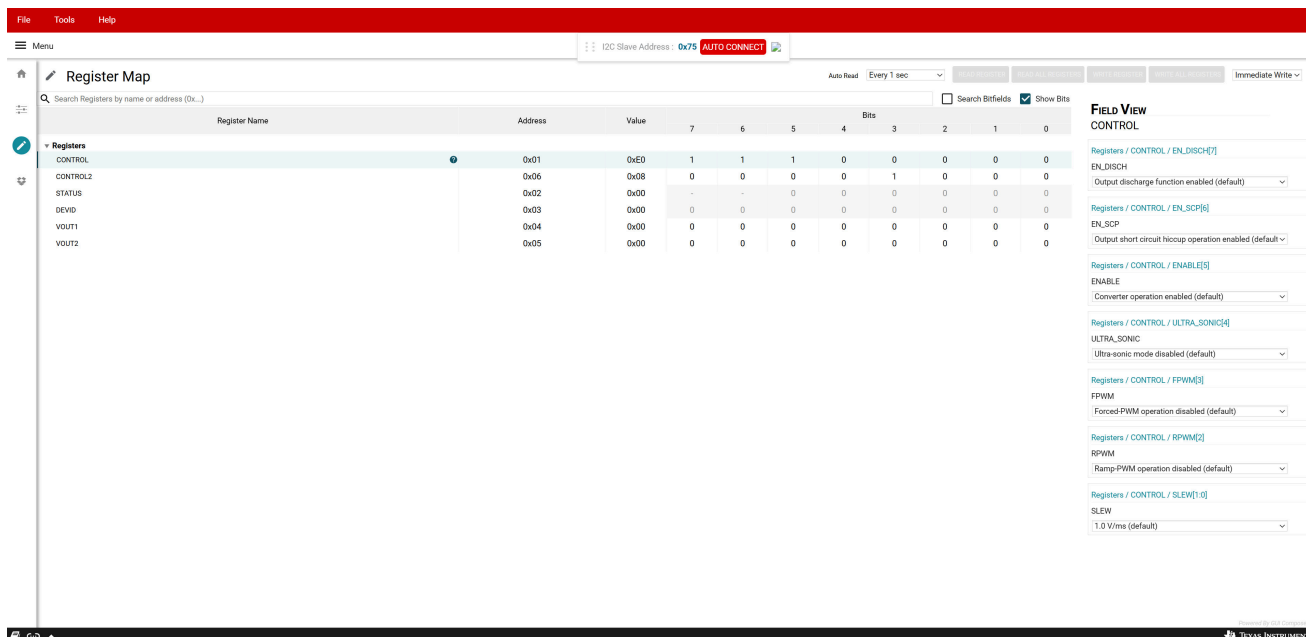


図 3-4. GUI レジスタ マップ画面

## 3.4 デバイスのレジスタ

表 3-2 に、デバイスのレジスタ用のメモリ マップト レジスタを示します。表 3-2 にないレジスタ オフセット アドレスはすべて予約済みと見なします。レジスタの内容は変更してはいけません。

表 3-2. デバイスのレジスタ

アドレス	略称	レジスタ名	セクション
0x01	制御	制御レジスタ	<a href="#">表示</a>
0x02	ステータス	ステータス レジスタ	<a href="#">表示</a>
0x03	DEVID	DEVID レジスタ	<a href="#">表示</a>
0x04	VOUT1	VOUT1 レジスタ	<a href="#">表示</a>
0x06	CONTROL2	Control2 レジスタ	<a href="#">表示</a>

### 3.4.1 レジスタ CONTROL (レジスタ アドレス:0x01、デフォルト:0xE0 または 0x40)

「[デバイスレジスタ](#)」に戻ります。

表 3-3. レジスタ CONTROL のフォーマット

7	6	5	4	3	2	1	0
EN_DISCH	EN_SCP	イネーブル	ULTRA_SONIC	FPWM	RPWM	SLEW[1:0]	
R/W	R/W	R/W	R/W	R/W	R/W	R/W	

凡例: R/W = 読み取り / 書き込み、R = 読み取り専用

表 3-4. レジスタ CONTROL のフィールドの説明

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
7	EN_DISCHG	R/W	X	出力放電機能をイネーブルにします。 0: 出力放電機能はディスエーブル (TPS638201 の場合) 1: 出力放電機能はイネーブル (TPS63820 の場合)
6	EN_SCP	R/W	1	出力短絡保護 (ヒカップ) をイネーブルにします。 0: 出力短絡保護はディスエーブル 1: 出力短絡保護はイネーブル
5	イネーブル	R/W	X	このビットは、コンバータの動作を制御します。 0: コンバータ動作はディスエーブル (TPS638201 の起動値) 1: コンバータ動作はイネーブル有 (TPS63820 の起動値)
4	ULTRA_SONIC	R/W	0	このビットは、超音波モード機能を制御します。 0: 超音波モードはディスエーブル 1: 超音波モードはイネーブル
3	FPWM	R/W	0	このビットは強制 PWM 機能を制御します。 0: 強制 PWM 動作はディスエーブル 1: 強制 PWM 動作はイネーブル
2	RPWM	R/W	0	このビットはランプ PWM 機能を制御します。 0: ランプ PWM 動作はディスエーブル 1: ランプ PWM 動作はイネーブル
1:0	SLEW[1:0]	R/W	00	これらのビットは、DVS 機能のスルーレートを制御します。 00: ±1V/ms 01: ±5V/ms 10: ±10V/ms 11: ±25V/ms

### 3.4.2 レジスタ STATUS (レジスタ アドレス: 0x02、デフォルト: 0x00)

「デバイスレジスタ」に戻ります。

表 3-5. レジスタ STATUS フォーマット

7	6	5	4	3	2	1	0
NIL[1:0]		VIN_OVP	VOUT_OVP	SC	OC	TSD	PG
R		R	R	R	R	R	R

凡例: R/W = 読み取り / 書き込み、R = 読み取り専用

表 3-6. レジスタ STATUS のフィールドの説明

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
7:6	NIL[1:0]	R	00	未使用。 これらのビットは読み取られると常に 0 を返します。
5	VIN_OVP	R	0	このビットは、VIN 過電圧機能のステータスを示します。 0: 通常動作 1: VIN 過電圧イベントが検出されました。
4	VOUT_OVP	R	0	このビットは、VOUT 過電圧機能のステータスを示します。 0: 通常動作 1: VOUT 過電圧イベントが検出されました。
3	SC	R	0	このビットは、出力短絡機能のステータスを示します。 0: 通常動作 1: 出力短絡イベントが検出されました。
2	OC	R	0	このビットは、過電流機能のステータスを示します。 0: 通常動作 1: 過電流イベントが検出されました。
1	TSD	R	0	このビットはサーマル シャットダウン機能のステータスを示します。 0: 温度グッド 1: 過熱イベントが検出されました。

表 3-6. レジスタ STATUS のフィールドの説明 (続き)

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
0	PG	R	0	このビットは、パワー グット コンパレータのステータスを示します。 <b>0:</b> パワーグッド <b>1:</b> パワーノットグッド イベントが検出されました。

### 3.4.3 レジスタ DEVID (レジスタ アドレス:0x03、デフォルト:0x20)

「デバイスレジスタ」に戻ります。

表 3-7. レジスタ DEVID フォーマット

7	6	5	4	3	2	1	0
MANUFACTURER[3:0]			MAJOR[1:0]			MINOR[1:0]	
R			R			R	

凡例: R/W = 読み取り / 書き込み、R = 読み取り専用

表 3-8. レジスタ DEVID のフィールドの説明

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
7:4	MANUFACTURER[3:0]	R	0010	これらのビットは、デバイスのメーカーを識別します。 <b>0010:</b> テキサス・インスツルメンツ
3:2	MAJOR[1:0]	R	00	これらのビットは、シリコンのメジャー リビジョンを示します。 <b>00:</b> A (初期シリコン) <b>01:</b> B (最初のメジャー リビジョン) <b>10:</b> C (2 番目のメジャー リビジョン) <b>11:</b> D (3 番目のメジャー リビジョン)
1:0	MINOR[1:0]	R	00	これらのビットは、シリコンのマイナー リビジョンを示します。 <b>00:</b> 0 (初期シリコン) <b>01:</b> 1 (最初のマイナー リビジョン) <b>10:</b> 2 (2 番目のマイナー リビジョン) <b>11:</b> 3 (3 番目のマイナー リビジョン)

### 3.4.4 レジスタ VOUT1 (レジスタ アドレス:0x04、デフォルト:0x54)

「デバイスレジスタ」に戻ります。

表 3-9. レジスタ VOUT1 の形式

7	6	5	4	3	2	1	0
VOUT1[7:0]							
R/W							

凡例: R/W = 読み取り / 書き込み、R = 読み取り専用

表 3-10. レジスタ VOUT1 のフィールドの説明

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
7:0	VOUT1[7:0]	R/W	0101 0100	出力電圧 = 1.200 + (VOUT1[7:0] × 0.025) V (低範囲) (デフォルト = 3.3V)

### 3.4.5 レジスタ CONTROL2 (レジスタ アドレス:0x06、デフォルト:0x08)

「デバイスレジスタ」に戻ります。

表 3-11. レジスタ CONTROL2 の形式

7	6	5	4	3	2	1	0
SS_RAMP		CURRENT_LIMIT		BB_WINDOW		HYS_CURRENT	

表 3-11. レジスタ CONTROL2 の形式 (続き)

R/W	R/W	R/W	R/W
-----	-----	-----	-----

凡例: R/W = 読み出し/書き込み、R = 読み出し専用

表 3-12. レジスタ CONTROL のフィールドの説明

ビット	フィールド	タイプ	リセット	説明
7:6	SS_RAMP	R/W	00	Vout ソフトスタートランプのランプ時間を定義します <b>00: 0.3ms</b> 01: 1.1ms 10: 4.0ms 11: 7.5ms
5:4	CURRENT_LIMIT	R/W	00	のバレー スイッチング電流制限を定義します <b>00: 6.5A</b> 01: 5.3A 10: 3.6A 11: 2.7A
3:2	BB_WINDOW	R/W	10	昇降圧電圧ウィンドウを定義します 00: 200mV 01: 275mV <b>10: 350mV</b> 11: 450mV
1:0	HYS_CURRENT	R/W	00	ヒステリシス電流を定義します。 <b>00: 800mA</b> 01: 1000mA 10: 750mA 11: 1100mA

## 4 ハードウェア設計ファイル

### 4.1 回路図

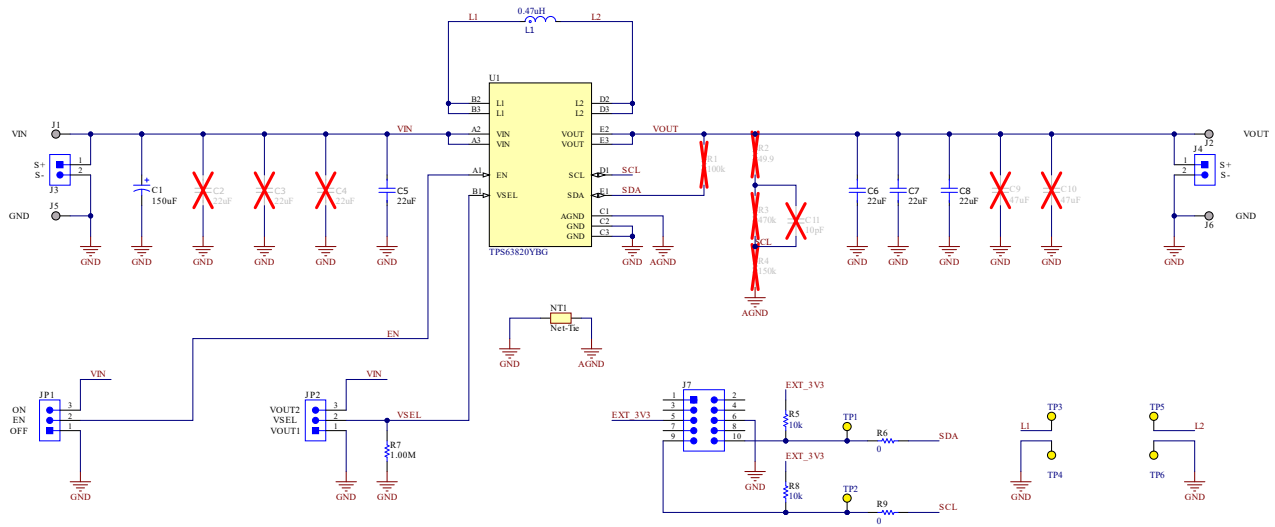


図 4-1. TPS63820EVM の回路図

## 4.2 基板レイアウト

このセクションでは、TPS63820EVM の基板レイアウトと図を示します。

図 4-2 と図 4-5 に、最上層と最下層の部品配置と PCB レイアウトを示します。図 4-3 と図 4-4 に、2 つの内部層の PCB レイアウトを示します。

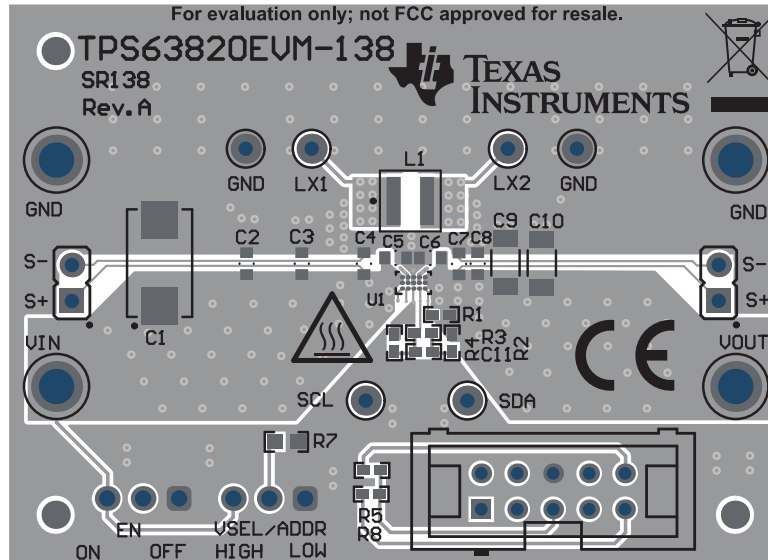


図 4-2. TPS63820EVM PCB - 最上層

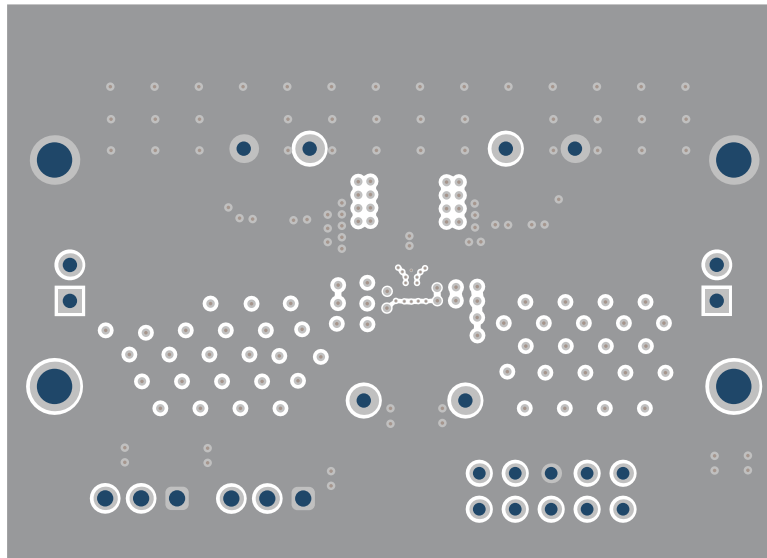


図 4-3. TPS63820EVM PCB - 信号第 1 層

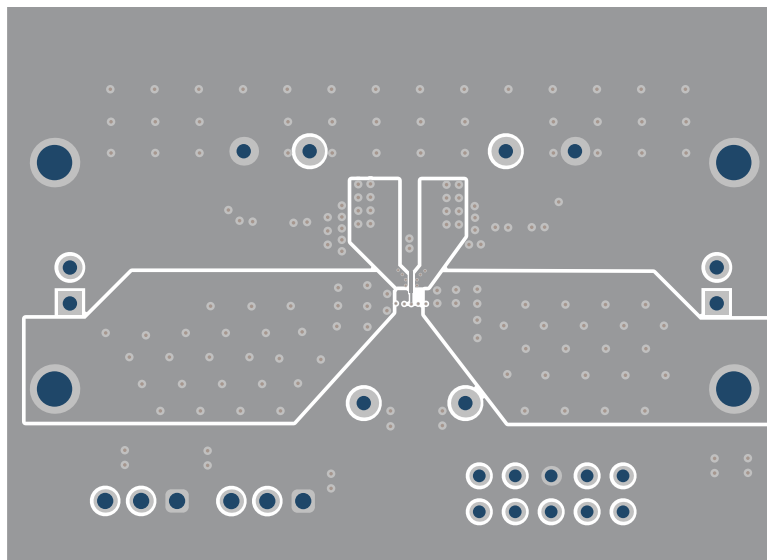


図 4-4. TPS63820EVM PCB - 信号第 2 層

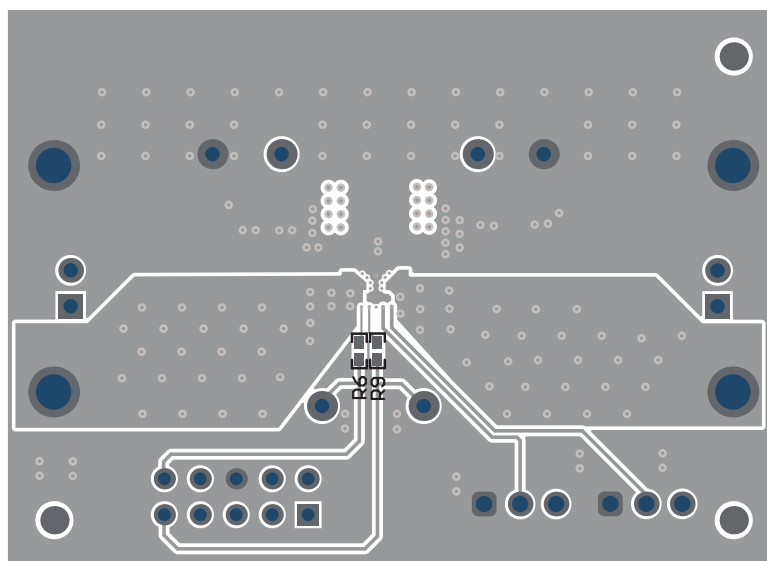


図 4-5. TPS63820EVM PCB - 最下層

## 4.3 部品表

表 4-1. TPS63820EVM 部品表

記号	数量	値	部品番号	メーカー	説明	パッケージ記号
C1	1	150uF	T530D157M010ATE005	Kemet	CAP, タンタル ポリマー, 150uF, 10V, ±20%, 0.005Ω, 7343-31 SMD	7343-31
C5, C6, C7, C8	4	22μF	GRT188R61A226ME13D	Murata	マルチレイヤ セラミック コンデンサ 22μF 10V X5R ± 20%, 0603, 紙 T/R	0603
FID1, FID2, FID3, FID4, FID5, FID6	6		該当なし	該当なし	フィデューシヤル マーク。購入または取り付け不要。	該当なし
J1, J2, J5, J6	4		1502-2	Keystone	端子, タレット, TH, ダブル	Keystone1502-2
J3, J4	2		PBC02SAAN	Sullins Connector Solutions	ヘッダ, 100mil, 2x1, 金, TH	Sullins, 100mil ピッチ, 1x2 構成, 絶縁体上 230mil
J7	1		XG4C-1031	Omron Electronic Components	ヘッダ (シールド付き), 100mil, 5x2, 金, TH	TH, 10 リード, 本体 8.5x20mm, ピッチ 2.54mm
JP1, JP2	2		61300311121	Würth Elektronik	ヘッダ, 2.54mm, 3x1, 金, TH	ヘッダ, 2.54mm, 3x1, TH
L1	1	0.47uH	XGL4015-471MEC	Coilcraft	シールド付きパワー インダクタ, 0.47uH 20%, 13A, 最大 7.5mΩ DCR, AEC-Q200, 4.0 x 4.0 x 1.5mm	SMT_IND_4MM0_4MM0
R5, R8	2	10k	CRCW040210K0JNED	Vishay-Dale	RES, 10k, 5%, 0.063W, AEC-Q200 グレード 0, 0402	0402
R6, R9	2	0	CRCW04020000Z0ED	Vishay-Dale	RES, 0, 5%, 0.063W, AEC-Q200 グレード 0, 0402	0402
R7	1	1.00Meg	CRCW06031M00FKEA	Vishay-Dale	RES, 1.00M, 1%, 0.1W, AEC-Q200 グレード 0, 0603	0603
SH-JP1, SH-JP2	2	1x2	SPC02SYAN	Sullins Connector Solutions	シャント, 100mil, フラッシュ ゴールド, 黒	クローズドトップ 100mil シャント
TP1, TP2, TP3, TP4, TP5, TP6	6		5004	Keystone Electronics	テスト ポイント, ミニチュア, 黄色, TH	黄色ミニチュア テスト ポイント
U1	1		TPS63820YBG	テキサス・インスツルメンツ	i <sup>2</sup> C インターフェイス搭載, 4A 昇降圧コンバータ, DSBGA15	DSBGA15

## 5 追加情報

### 5.1 商標

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## 6 改訂履歴

資料番号末尾の英字は改訂を表しています。その改訂履歴は英語版に準じています。

<b>Changes from Revision * (March 2026) to Revision A (May 2026)</b>	<b>Page</b>
• ULTRA_SONIC の説明に、欠落していた「1」を追加。.....	<a href="#">7</a>

## STANDARD TERMS FOR EVALUATION MODULES

1. *Delivery:* TI delivers TI evaluation boards, kits, or modules, including any accompanying demonstration software, components, and/or documentation which may be provided together or separately (collectively, an "EVM" or "EVMs") to the User ("User") in accordance with the terms set forth herein. User's acceptance of the EVM is expressly subject to the following terms.
  - 1.1 EVMs are intended solely for product or software developers for use in a research and development setting to facilitate feasibility evaluation, experimentation, or scientific analysis of TI semiconductors products. EVMs have no direct function and are not finished products. EVMs shall not be directly or indirectly assembled as a part or subassembly in any finished product. For clarification, any software or software tools provided with the EVM ("Software") shall not be subject to the terms and conditions set forth herein but rather shall be subject to the applicable terms that accompany such Software
  - 1.2 EVMs are not intended for consumer or household use. EVMs may not be sold, sublicensed, leased, rented, loaned, assigned, or otherwise distributed for commercial purposes by Users, in whole or in part, or used in any finished product or production system.
2. *Limited Warranty and Related Remedies/Disclaimers:*
  - 2.1 These terms do not apply to Software. The warranty, if any, for Software is covered in the applicable Software License Agreement.
  - 2.2 TI warrants that the TI EVM will conform to TI's published specifications for ninety (90) days after the date TI delivers such EVM to User. Notwithstanding the foregoing, TI shall not be liable for a nonconforming EVM if (a) the nonconformity was caused by neglect, misuse or mistreatment by an entity other than TI, including improper installation or testing, or for any EVMs that have been altered or modified in any way by an entity other than TI, (b) the nonconformity resulted from User's design, specifications or instructions for such EVMs or improper system design, or (c) User has not paid on time. Testing and other quality control techniques are used to the extent TI deems necessary. TI does not test all parameters of each EVM. User's claims against TI under this Section 2 are void if User fails to notify TI of any apparent defects in the EVMs within ten (10) business days after delivery, or of any hidden defects with ten (10) business days after the defect has been detected.
  - 2.3 TI's sole liability shall be at its option to repair or replace EVMs that fail to conform to the warranty set forth above, or credit User's account for such EVM. TI's liability under this warranty shall be limited to EVMs that are returned during the warranty period to the address designated by TI and that are determined by TI not to conform to such warranty. If TI elects to repair or replace such EVM, TI shall have a reasonable time to repair such EVM or provide replacements. Repaired EVMs shall be warranted for the remainder of the original warranty period. Replaced EVMs shall be warranted for a new full ninety (90) day warranty period.

### **WARNING**

**Evaluation Kits are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems.**

**User shall operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines and any applicable legal or environmental requirements as well as reasonable and customary safeguards. Failure to set up and/or operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines may result in personal injury or death or property damage. Proper set up entails following TI's instructions for electrical ratings of interface circuits such as input, output and electrical loads.**

**NOTE:**

**EXPOSURE TO ELECTROSTATIC DISCHARGE (ESD) MAY CAUSE DEGRADATION OR FAILURE OF THE EVALUATION KIT; TI RECOMMENDS STORAGE OF THE EVALUATION KIT IN A PROTECTIVE ESD BAG.**

### 3 Regulatory Notices:

#### 3.1 United States

##### 3.1.1 Notice applicable to EVMs not FCC-Approved:

**FCC NOTICE:** This kit is designed to allow product developers to evaluate electronic components, circuitry, or software associated with the kit to determine whether to incorporate such items in a finished product and software developers to write software applications for use with the end product. This kit is not a finished product and when assembled may not be resold or otherwise marketed unless all required FCC equipment authorizations are first obtained. Operation is subject to the condition that this product not cause harmful interference to licensed radio stations and that this product accept harmful interference. Unless the assembled kit is designed to operate under part 15, part 18 or part 95 of this chapter, the operator of the kit must operate under the authority of an FCC license holder or must secure an experimental authorization under part 5 of this chapter.

##### 3.1.2 For EVMs annotated as FCC – FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION Part 15 Compliant:

#### **CAUTION**

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

#### **FCC Interference Statement for Class A EVM devices**

*NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.*

#### **FCC Interference Statement for Class B EVM devices**

*NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:*

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

#### 3.2 Canada

##### 3.2.1 For EVMs issued with an Industry Canada Certificate of Conformance to RSS-210 or RSS-247

#### **Concerning EVMs Including Radio Transmitters:**

This device complies with Industry Canada license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

#### **Concernant les EVMs avec appareils radio:**

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

#### **Concerning EVMs Including Detachable Antennas:**

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication. This radio transmitter has been approved by Industry Canada to operate with the antenna types listed in the user guide with the maximum permissible gain and required antenna impedance for each antenna type indicated. Antenna types not included in this list, having a gain greater than the maximum gain indicated for that type, are strictly prohibited for use with this device.

### Concernant les EVMs avec antennes détachables

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante. Le présent émetteur radio a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés dans le manuel d'usage et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

#### 3.3 Japan

3.3.1 *Notice for EVMs delivered in Japan:* Please see [http://www.tij.co.jp/lstds/ti\\_ja/general/eStore/notice\\_01.page](http://www.tij.co.jp/lstds/ti_ja/general/eStore/notice_01.page) 日本国内に輸入される評価用キット、ボードについては、次のところをご覧ください。

<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-delivered-in-japan.html>

3.3.2 *Notice for Users of EVMs Considered "Radio Frequency Products" in Japan:* EVMs entering Japan may not be certified by TI as conforming to Technical Regulations of Radio Law of Japan.

If User uses EVMs in Japan, not certified to Technical Regulations of Radio Law of Japan, User is required to follow the instructions set forth by Radio Law of Japan, which includes, but is not limited to, the instructions below with respect to EVMs (which for the avoidance of doubt are stated strictly for convenience and should be verified by User):

1. Use EVMs in a shielded room or any other test facility as defined in the notification #173 issued by Ministry of Internal Affairs and Communications on March 28, 2006, based on Sub-section 1.1 of Article 6 of the Ministry's Rule for Enforcement of Radio Law of Japan,
2. Use EVMs only after User obtains the license of Test Radio Station as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs, or
3. Use of EVMs only after User obtains the Technical Regulations Conformity Certification as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs. Also, do not transfer EVMs, unless User gives the same notice above to the transferee. Please note that if User does not follow the instructions above, User will be subject to penalties of Radio Law of Japan.

【無線電波を送信する製品の開発キットをお使いになる際の注意事項】 開発キットの中には技術基準適合証明を受けていないものがあります。技術適合証明を受けていないものご使用に際しては、電波法遵守のため、以下のいずれかの措置を取っていただく必要がありますのでご注意ください。

1. 電波法施行規則第6条第1項第1号に基づく平成18年3月28日総務省告示第173号で定められた電波暗室等の試験設備でご使用いただく。
2. 実験局の免許を取得後ご使用いただく。
3. 技術基準適合証明を取得後ご使用いただく。

なお、本製品は、上記の「ご使用にあたっての注意」を譲渡先、移転先に通知しない限り、譲渡、移転できないものとします。

上記を遵守頂けない場合は、電波法の罰則が適用される可能性があることをご留意ください。日本テキサス・イ

ンスツルメンツ株式会社

東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号

西新宿三井ビル

3.3.3 *Notice for EVMs for Power Line Communication:* Please see [http://www.tij.co.jp/lstds/ti\\_ja/general/eStore/notice\\_02.page](http://www.tij.co.jp/lstds/ti_ja/general/eStore/notice_02.page)

電力線搬送波通信についての開発キットをお使いになる際の注意事項については、次のところをご覧ください。 <https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-for-power-line-communication.html>

#### 3.4 European Union

3.4.1 *For EVMs subject to EU Directive 2014/30/EU (Electromagnetic Compatibility Directive):*

This is a class A product intended for use in environments other than domestic environments that are connected to a low-voltage power-supply network that supplies buildings used for domestic purposes. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

- 
- 4 *EVM Use Restrictions and Warnings:*
    - 4.1 EVMS ARE NOT FOR USE IN FUNCTIONAL SAFETY AND/OR SAFETY CRITICAL EVALUATIONS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO EVALUATIONS OF LIFE SUPPORT APPLICATIONS.
    - 4.2 User must read and apply the user guide and other available documentation provided by TI regarding the EVM prior to handling or using the EVM, including without limitation any warning or restriction notices. The notices contain important safety information related to, for example, temperatures and voltages.
    - 4.3 *Safety-Related Warnings and Restrictions:*
      - 4.3.1 User shall operate the EVM within TI's recommended specifications and environmental considerations stated in the user guide, other available documentation provided by TI, and any other applicable requirements and employ reasonable and customary safeguards. Exceeding the specified performance ratings and specifications (including but not limited to input and output voltage, current, power, and environmental ranges) for the EVM may cause personal injury or death, or property damage. If there are questions concerning performance ratings and specifications, User should contact a TI field representative prior to connecting interface electronics including input power and intended loads. Any loads applied outside of the specified output range may also result in unintended and/or inaccurate operation and/or possible permanent damage to the EVM and/or interface electronics. Please consult the EVM user guide prior to connecting any load to the EVM output. If there is uncertainty as to the load specification, please contact a TI field representative. During normal operation, even with the inputs and outputs kept within the specified allowable ranges, some circuit components may have elevated case temperatures. These components include but are not limited to linear regulators, switching transistors, pass transistors, current sense resistors, and heat sinks, which can be identified using the information in the associated documentation. When working with the EVM, please be aware that the EVM may become very warm.
      - 4.3.2 EVMs are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems. User assumes all responsibility and liability for proper and safe handling and use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees. User assumes all responsibility and liability to ensure that any interfaces (electronic and/or mechanical) between the EVM and any human body are designed with suitable isolation and means to safely limit accessible leakage currents to minimize the risk of electrical shock hazard. User assumes all responsibility and liability for any improper or unsafe handling or use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees.
    - 4.4 User assumes all responsibility and liability to determine whether the EVM is subject to any applicable international, federal, state, or local laws and regulations related to User's handling and use of the EVM and, if applicable, User assumes all responsibility and liability for compliance in all respects with such laws and regulations. User assumes all responsibility and liability for proper disposal and recycling of the EVM consistent with all applicable international, federal, state, and local requirements.
  5. *Accuracy of Information:* To the extent TI provides information on the availability and function of EVMs, TI attempts to be as accurate as possible. However, TI does not warrant the accuracy of EVM descriptions, EVM availability or other information on its websites as accurate, complete, reliable, current, or error-free.
  6. *Disclaimers:*
    - 6.1 EXCEPT AS SET FORTH ABOVE, EVMS AND ANY MATERIALS PROVIDED WITH THE EVM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, REFERENCE DESIGNS AND THE DESIGN OF THE EVM ITSELF) ARE PROVIDED "AS IS" AND "WITH ALL FAULTS." TI DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING SUCH ITEMS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY EPIDEMIC FAILURE WARRANTY OR IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS.
    - 6.2 EXCEPT FOR THE LIMITED RIGHT TO USE THE EVM SET FORTH HEREIN, NOTHING IN THESE TERMS SHALL BE CONSTRUED AS GRANTING OR CONFERRING ANY RIGHTS BY LICENSE, PATENT, OR ANY OTHER INDUSTRIAL OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT OF TI, ITS SUPPLIERS/LICENSORS OR ANY OTHER THIRD PARTY, TO USE THE EVM IN ANY FINISHED END-USER OR READY-TO-USE FINAL PRODUCT, OR FOR ANY INVENTION, DISCOVERY OR IMPROVEMENT, REGARDLESS OF WHEN MADE, CONCEIVED OR ACQUIRED.
  7. *USER'S INDEMNITY OBLIGATIONS AND REPRESENTATIONS.* USER WILL DEFEND, INDEMNIFY AND HOLD TI, ITS LICENSORS AND THEIR REPRESENTATIVES HARMLESS FROM AND AGAINST ANY AND ALL CLAIMS, DAMAGES, LOSSES, EXPENSES, COSTS AND LIABILITIES (COLLECTIVELY, "CLAIMS") ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH ANY HANDLING OR USE OF THE EVM THAT IS NOT IN ACCORDANCE WITH THESE TERMS. THIS OBLIGATION SHALL APPLY WHETHER CLAIMS ARISE UNDER STATUTE, REGULATION, OR THE LAW OF TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, AND EVEN IF THE EVM FAILS TO PERFORM AS DESCRIBED OR EXPECTED.

8. *Limitations on Damages and Liability:*

8.1 *General Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, COLLATERAL, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, OR EXEMPLARY DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING OUT OF THESE TERMS OR THE USE OF THE EVMS , REGARDLESS OF WHETHER TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. EXCLUDED DAMAGES INCLUDE, BUT ARE NOT LIMITED TO, COST OF REMOVAL OR REINSTALLATION, ANCILLARY COSTS TO THE PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, RETESTING, OUTSIDE COMPUTER TIME, LABOR COSTS, LOSS OF GOODWILL, LOSS OF PROFITS, LOSS OF SAVINGS, LOSS OF USE, LOSS OF DATA, OR BUSINESS INTERRUPTION. NO CLAIM, SUIT OR ACTION SHALL BE BROUGHT AGAINST TI MORE THAN TWELVE (12) MONTHS AFTER THE EVENT THAT GAVE RISE TO THE CAUSE OF ACTION HAS OCCURRED.

8.2 *Specific Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI'S AGGREGATE LIABILITY FROM ANY USE OF AN EVM PROVIDED HEREUNDER, INCLUDING FROM ANY WARRANTY, INDEMNITY OR OTHER OBLIGATION ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THESE TERMS, , EXCEED THE TOTAL AMOUNT PAID TO TI BY USER FOR THE PARTICULAR EVM(S) AT ISSUE DURING THE PRIOR TWELVE (12) MONTHS WITH RESPECT TO WHICH LOSSES OR DAMAGES ARE CLAIMED. THE EXISTENCE OF MORE THAN ONE CLAIM SHALL NOT ENLARGE OR EXTEND THIS LIMIT.

9. *Return Policy.* Except as otherwise provided, TI does not offer any refunds, returns, or exchanges. Furthermore, no return of EVM(s) will be accepted if the package has been opened and no return of the EVM(s) will be accepted if they are damaged or otherwise not in a resalable condition. If User feels it has been incorrectly charged for the EVM(s) it ordered or that delivery violates the applicable order, User should contact TI. All refunds will be made in full within thirty (30) working days from the return of the components(s), excluding any postage or packaging costs.

10. *Governing Law:* These terms and conditions shall be governed by and interpreted in accordance with the laws of the State of Texas, without reference to conflict-of-laws principles. User agrees that non-exclusive jurisdiction for any dispute arising out of or relating to these terms and conditions lies within courts located in the State of Texas and consents to venue in Dallas County, Texas. Notwithstanding the foregoing, any judgment may be enforced in any United States or foreign court, and TI may seek injunctive relief in any United States or foreign court.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265  
Copyright © 2023, Texas Instruments Incorporated

## 重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含むいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](#) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日 : 2025 年 10 月